＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	『岩手・宮城　未来に繋ぐ快適環境住宅』
グループの名称	住環境を考える会
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	高橋　一徳　代表者印
代表者所属先	有限会社トータルハウジング
代表者所在地	宮城県気仙沼市長磯船原58-3
代表者電話番号	0226-27-2980

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社千葉誠
事務局担当者名	佐藤　慎一　印
事務局郵便番号	988-0045
事務局所在地	宮城県気仙沼市田谷9番地6
事務局電話番号	0226-24-8880
事務局FAX	0226-24-0563
事務局担当者E-mail	s-sato@chibasei.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	『岩手・宮城　未来に繋ぐ快適環境住宅』
２．グループの名称(必須)	住環境を考える会
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	岩手・宮城
５．結成年(必須)	2008　年
６．グループ代表者名(必須)	高橋　一徳
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社トータルハウジング
８．グループ代表者所在地(必須)	宮城県気仙沼市長磯船原58-3
９．グループ代表者電話番号(必須)	0226-27-2980
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社千葉誠
１１．グループ事務局担当者名(必須)	佐藤　慎一
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	988-0045
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮城県気仙沼市田谷9番地6
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0226-24-8880
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0226-24-0563
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	s-sato@chibasei.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	8	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	6	
Ⅵ．施工	30	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	岩手県産材	岩手県	岩手県産材証明制度	1	国内
	優良みやぎ材	宮城県	優良みやぎ材認証制度	1	国内

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	8	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	1	棟
			90	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	●採択日を事務局受付開始日とし、基本的には受付順に先着配分。但し、構成員が未経験者多数なので、当地方に優良住宅戸数が増えるよう、随時グループ内で検討し配分する。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）					
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型					
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｉ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｉ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ｉ．原木供給						
7	Ｉ － 7	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂々入62-7	0247-67-1101
4	Ｉ － 8	株式会社渋谷木材店		981-1238	宮城県名取市愛島笠島字桜町22	022-384-4282
3	Ｉ － 10	陸前高田市森林組合		029-2203	岩手県陸前高田市竹駒町字舘121番地	0192-57-5355
4	Ｉ － 11	気仙沼市森林組合		988-0171	宮城県気仙沼市赤岩牧沢44	0226-22-2920
4	Ｉ － 12	本吉町森林組合		988-0383	宮城県気仙沼市本吉町坊の倉８－１	0226-42-3516
4	Ｉ － 13	株式会社岩渕製材所		987-0901	宮城県登米市東和町米川字飯土井5-1	0220-45-2134
4	Ｉ － 14	宮城十條林産株式会社		980-0871	宮城県仙台市青葉区八幡三丁目2番7号	022-261-2151
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					
	Ｉ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通） ＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 5	セイホク株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25-5	03-3816-1031
7	Ⅱ － 7	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向字堂々入62-7	0247-67-1101
4	Ⅱ － 8	株式会社渋谷木材店		981-1238	宮城県名取市愛島笠島字桜町22	022-384-4282
4	Ⅱ － 13	株式会社岩渕製材所		987-0901	宮城県登米市東和町米川字飯土井5-1	0220-45-2134
4	Ⅱ － 14	宮城十條林産株式会社		980-0871	宮城県仙台市青葉区八幡三丁目2番7号	022-261-2151
34	Ⅱ － 16	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
4	Ⅱ － 19	株式会社気仙沼製材		988-0851	宮城県気仙沼市下八瀬393-1	0226-55-2205
4	Ⅱ － 20	石巻合板工業株式会社		986-0842	宮城県石巻市潮見町４－３	0225-96-3111
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
4	Ⅲ － 3	株式会社千葉誠		988-0045	宮城県気仙沼市田谷9番地6	0226-24-8880
14	Ⅲ － 6	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4丁目33-1	045-521-6161
13	Ⅲ － 15	森林商事株式会社		136-0082	東京都江東区新木場2-9-11	03-3521-9671
4	Ⅲ － 19	株式会社気仙沼製材		988-0851	宮城県気仙沼市下八瀬393-1	0226-55-2205
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
4	Ⅳ － 1	ナイスプレカット株式会社　仙台工場		985-0844	宮城県多賀城市宮内1-10-1	022-389-8830
3	Ⅳ － 22	協同組合トーバン・テクノウッド		029-3401	岩手県一関市藤沢町増沢字日当72番地1	0191-63-5311
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
4	Ｖ － 3	株式会社千葉誠		988-0045	宮城県気仙沼市田谷9番地6	0226-24-8880	○	
4	Ｖ － 17	SAWA－建築設計事務所		988-0224	宮城県気仙沼市長磯前林85	0226-27-2023	○	
4	Ｖ － 18	中塚設計		986-0858	宮城県石巻市三ツ股一丁目2-66 ?-5	090-7518-0190	○	
4	Ｖ － 26	有限会社藤田設計工房		988-0045	宮城県気仙沼市田谷16番地10	0226-22-2951	○	
3	Ｖ － 31	皆川建築設計株式会社		029-3405	岩手県一関市藤沢町藤沢字町裏67-4	0191-63-5223	○	
4	Ｖ － 50	藤田一級建築士事務所		988-0064	宮城県気仙沼市九条518-1	0226-22-6156	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							30	○	○
4	Ⅵ - 3		株式会社千葉誠		988-0045	宮城県気仙沼市田谷9番地6	0226-24-8880	○	
4	Ⅵ - 4	90675	有限会社トータルハウジング		988-0222	宮城県気仙沼市長磯船原58－3	0226-27-2980	○	
4	Ⅵ - 9	90696	有限会社橋本工務店		988-0042	宮城県気仙沼市本郷6番4	0226-22-3383	○	
4	Ⅵ - 21	90619	鶴秀工務店株式会社		981-4254	宮城県加美郡加美町北町三番10－3	0229-63-5656	○	
3	Ⅵ - 23	90134	株式会社リアスホーム		022-0003	岩手県大船渡市盛町字みどり町11番地7	0192-47-3687	○	
3	Ⅵ - 24	90141	株式会社大地工房		022-0002	岩手県大船渡市大船渡町字茶屋前59－4	0192-47-3360	○	
3	Ⅵ - 25		碁石屋建設		022-0001	岩手県大船渡市末崎町字泊里55-9	0192-29-3398	○	
4	Ⅵ - 27	90530	株式会社すがとし建設		988-0025	宮城県気仙沼市内の脇1－14	0226-22-6160	○	
4	Ⅵ - 28		株式会社タカハシ建設工業		988-0206	宮城県気仙沼市岩月寺沢156-1	0226-27-2829	○	
4	Ⅵ - 29	90444	株式会社梶原建設		988-0533	宮城県気仙沼市唐桑町明戸268	0226-32-2545	○	
3	Ⅵ - 30	90324	有限会社小山工務店		029-0802	岩手県一関市千厩町小梨字不動15	0191-52-3824	○	
3	Ⅵ - 31		皆川建築設計株式会社		029-3405	岩手県一関市藤沢町藤沢字町裏67-4	0191-63-5223	○	
3	Ⅵ - 32		株式会社村上建築工業		029-3311	岩手県一関市藤沢町黄海字町裏48番地	0191-63-5270	○	
3	Ⅵ - 33		丸伊建築有限会社		029-0211	岩手県一関市弥栄字大奈良204-2	0191-43-2730	○	
3	Ⅵ - 34		柴宿建築		029-0302	岩手県一関市東山町長坂字柴宿7-137	0191-47-4455	○	
4	Ⅵ - 35		有限会社中舘工務店		988-0334	宮城県気仙沼市本吉町外尾38番地5	0226-42-4141	○	
3	Ⅵ - 36		佐藤建築		029-1211	岩手県一関市室根町津谷川字向平97-2	0191-65-2277	○	
3	Ⅵ - 37		株式会社杉山組		022-0005	岩手県大船渡市日頃市町字長安寺92-6	0192-27-1543	○	
3	Ⅵ - 38		出穂建築事務所		029-2207	岩手県陸前高田市小友町字中里83	0192-56-4711	○	
3	Ⅵ - 39	90300	豊栄建業		029-2207	岩手県陸前高田市小友町字新田前6番地1	0192-56-2678	○	
4	Ⅵ - 40		株式会社みちのく建設工業		988-0021	宮城県気仙沼市港町497番地1	0226-22-8850	○	
4	Ⅵ - 41		有限会社千葉工務店		988-0124	宮城県気仙沼市松崎高谷215-2	0226-23-5212	○	
4	Ⅵ - 42		有限会社熊吉建設		988-0866	宮城県気仙沼市内松川174-2	0226-55-2506	○	
4	Ⅵ - 43		熊庄建設		988-0081	宮城県気仙沼市蔵底258-1	0226-22-2835	○	
4	Ⅵ - 44		有限会社昆野建設		988-0044	宮城県気仙沼市神山5-9	0226-23-8743	○	
4	Ⅵ - 45		有限会社佐藤建設		988-0142	宮城県気仙沼市松崎丸森86-2	0226-22-8847	○	
4	Ⅵ - 46		株式会社丸作建設		988-0171	宮城県気仙沼市赤岩牧沢33-1	0226-22-5438	○	
4	Ⅵ - 47		有限会社菅野工務店		988-0064	宮城県気仙沼市九条353-1	0226-23-1070	○	
3	Ⅵ - 48		株式会社川口工務店		029-2207	岩手県陸前高田市小友町字茂里花54-3	0192-56-2412	○	
4	Ⅵ - 49		株式会社及勝建業		988-0309	宮城県気仙沼市本吉町津谷松尾84番地6	0226-42-3606	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
4	Ⅵ－ 3		株式会社千葉誠	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 4	90675	有限会社トータルハウジング	3 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 9	90696	有限会社橋本工務店	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
4	Ⅵ－ 21	90619	鶴秀工務店株式会社	2 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	
3	Ⅵ－ 23	90134	株式会社リアスホーム	3 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
3	Ⅵ－ 24	90141	株式会社大地工房	3 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ－ 25		碁石屋建設	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 27	90530	株式会社すがとし建設	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 28		株式会社タカハシ建設工業	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 29	90444	株式会社梶原建設	2 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
3	Ⅵ－ 30	90324	有限会社小山工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
3	Ⅵ－ 31		皆川建築設計株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ－ 32		株式会社村上建築工業	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ－ 33		丸伊建築有限会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ－ 34		柴宿建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
4	Ⅵ－ 35		有限会社中舘工務店	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ－ 36		佐藤建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ－ 37		株式会社杉山組	10 戸	13 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
3	Ⅵ－ 38		出穂建築事務所	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ－ 39	90300	豊栄建業	4 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
4	Ⅵ－ 40		株式会社みちのく建設工業	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 41		有限会社千葉工務店	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 42		有限会社熊吉建設	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 43		熊庄建設	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 44		有限会社昆野建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 45		有限会社佐藤建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 46		株式会社丸作建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 47		有限会社菅野工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ－ 48		株式会社川口工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 49		株式会社及勝建業	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 2	株式会社住宅あんしん保証		104-0031	東京都中央区京橋1-6-1 三井住友海上テプコビル6階	03-3562-8120
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）『岩手・宮城　未来に繋ぐ快適環境住宅』	（地域型住宅供給対象地域）岩手・宮城
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）住環境を考える会	（結成年）2008　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	－－	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	● 東日本大震災の経験を教訓にし、耐震性・耐久性に優れた住宅を供給する。 ● 当地方寒暖差があり、やませ等発生するので、室内での暮らしを快適にする為、平成28年度省エネ基準以上の住宅とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	● 木造軸組工法を基準プランとし、積極的に地域県産材を利用し、環境保全の一環となるよう心掛ける。 ● 三世代住宅が多い地方で、高齢者に優しい室内の温度差が少ない省エネルギー・バリアフリー住宅を提供する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	● 建築主の生活スタイルにあった外観・内観デザインの提供。街並みを考慮し、団地内の景観に沿う外観デザインとする。　● 夏涼しく、冬暖かい家づくりの提案（断熱、気密がある住宅）。	○
④ ①～③の背景	冬季における積雪、海岸風により寒暖差が大きく、住民の高齢世帯に伴い、ヒートショックが懸念される。　高性能住宅にすることで、温度差の少ない住宅の提供を目的とする。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	初団体なので、事務局として、構成員への施工住宅供給の勉強会、支援を積極的に行う。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：JAS認定規格品の角柱105角、120角を基本とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：修繕を考慮し、標準仕様書記載の省エネ機器取扱いメーカー品とする。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：躯体「地域材利用」の共通ルールを標準仕様とする。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材流通業者がグループ内の建材・資材調達を効率よく勘案し、安定供給を図る。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：建材流通業者が各現場へ建材・資材配達管理を円滑に行う。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内で定例会を開催し、委員会を設置方向性を随時検討・調整する。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：構成員対象の商品説明会、施策研修会を開催する。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：フラット35施工基準を標準とする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：「あんしん検査」（住宅あんしん保証検査体制：長期優良住宅、認定低炭素住宅）を利用する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：見積書の表現・記載は、業界・専門用語は極力避け、消費者が理解できるようにする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：現場見学会開催（構造・完成）により長期優良住宅、ｾﾞﾛｴﾈ住宅を消費者に周知する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：グループ内で検討中。	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：技能講習及び資格取得を推進する。	○
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある　→	内容：グループ内で推進する。	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：現場内ヘルメット着用の義務化・年1回の健康診断実地をする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		●当地域におけるグループの認知度向上に努める。　●設計事務所、サポートセンターを活用し、適合申請手続きを円滑に行う。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）『岩手・宮城　未来に繋ぐ快適環境住宅』	（地域型住宅供給対象地域）岩手・宮城
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住環境を考える会	（結成年）2008　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅あんしん保証「あんしんいえかるて」を利用蓄積する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：住宅あんしん保証「あんしんいえかるて」。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が受付窓口となり、申請・登録状況の確認を徹底する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画を作成し、グループ内で共有する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修管理計画を作成し、グループ内で共有する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴システムにより、定期点検を確認の上、告知する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局で企画・検討する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局主催展示会を活用する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局主催展示会、住宅見学会にて住まいの相談会を実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画書に基づき、事務局で構成員向け勉強会を実施する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：延長瑕疵保険を提案し、検討する	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：「住宅あんしん保証」に講習会を依頼、実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			●事務局は消費者への総合窓口となり、グループ内で共有できる環境を図る。			○

エ．グループの技術力の向上

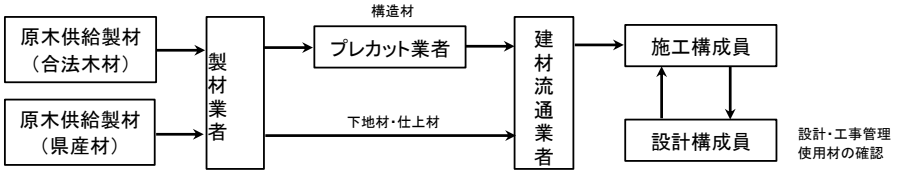
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局中心に構成員向けの施工技術研修会を行う。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅・ZEH住宅などを実施し、第三者機関の適合証をする。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局で構成員へ申請手続等サポートをしながら、不備がないか確認する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で目標棟数を需給計画とする。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：省エネ対策義務化に向け、定期的にグループ関係者向けに講習会を行う。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：未経験工務店に対する設計支援実施する。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　41		今年度の参加目標人数　5	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0		今年度の参加目標人数　3	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局で受講者名簿作成、未受講者に対し講習会開催予定を該当者へ通知する。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：HEMSについて研修会を開催する。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：定期メンテナンスにドローンを活用、技術講習を設ける。（外周部）	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			●事務局による断熱住宅に対する基礎知識向上の推進につとめる。● BELSの普及に努める。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）『岩手・宮城　未来に繋ぐ快適環境住宅』	（地域型住宅供給対象地域）岩手・宮城
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住環境を考える会	（結成年）2008 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	①	地域材利用に関する共通ルール（必須）	●主要構造材＝必要強度に合わせて、合法木材もしくは宮城県・岩手県産材とする。 ●構造材以外＝必要強度に合わせて、合法木材もしくは宮城県・岩手県産材とする。	◎
	②	地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③	標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	○
	④	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 ※合法木材の一部においては、産地・出荷者が多岐にわたる為、グループに所属する出荷者証明により代替する。	
b	①-1	地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：原木、建材流通業者が、資材仕入・在庫管理ができるよう情報交換し、グループ内で共有する。	◎
	①-2	地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：原木、建材流通業者が、資材仕入・在庫管理ができるよう情報交換し、グループ内で共有する。	◎
	②	グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：原木、建材流通業者が施工業者が受注予定を確認し、需給予測を計画する。	○
c	①-1	畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：設計プランに応じ、和室もしくは畳スペースを提案し、地元業者へ発注を推進する。	○
	①-2	和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：外観プランに応じ、瓦を提案し、地元業者へ発注を推進する。	○
	①-3	襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：設計プランに応じ、和室もしくは畳スペースを提案し、地元業者へ発注を推進する。	○
	①-4	障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：設計プランに応じ、和室もしくは畳スペースを提案し、地元業者へ発注を推進する。	○
	②-1	その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域活性化の為、地元	○
	②-2	その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：住む人が望む、間取りプランに応じ、和室通し間、神棚、床の間など意匠提案する。	○
d	①	地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室（真壁、大壁）を間取りプランへ積極的に和を継承する提案する。	○
	②	地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地元住民方々と交流を深める為のイベントを積極的に開催する。	○
	③	地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：建設地の景観に配慮し、かつ、調和がとれた設計を心掛ける。	○
	④	和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：住む人と協議し、積極的に木材を採用する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			●設計、施工する上で、住む人それぞれの生活様式に合った住宅を提供し、地域密着暮らしの総合的提案ができるよう努める。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	●被災地域グループとして、地域材を活用し、住む人が温もりを感じ、安心して住める住宅普及促進に努める。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	●当地方の復興状況を発信し、熊本県復興に役立てていただく。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）『岩手・宮城　未来に繋ぐ快適環境住宅』	（地域型住宅供給対象地域）岩手・宮城
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住環境を考える会	（結成年）2008 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

【認定低炭素住宅】（地域区分により断熱性能変動あり）

- H28年省エネ基準（断熱等性能等級4）を標準とする。
- 所管行政庁の認定を受けた住宅。
- グループの共通ルールを満たした住宅。

【ゼロ・エネルギー住宅】

- H28年省エネ基準（断熱等性能等級4）を標準とする。
- BELS表示制度取得した住宅。
- グループの共通ルールを満たした住宅。

【優良建築物】（地域区分により断熱性能変動あり）

- BELS表示制度取得した住宅。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。